

大阪市

ごみゼロ



リーダー

ニュース

第31号

「廃棄物減量等推進員 関西交流大会」を開催しました

関西各地域の廃棄物減量等推進員が一堂に会し、自由に意見交換・交流を行う催しとして、平成24年12月3日(月)にエルおおさかにおいて「廃棄物減量等推進員 関西交流大会」が開催されました。

第1部では、関西各地のごみ減量活動事例として、京都市ごみ減量推進会議の活動についての発表とともに、大阪市での活動事例として西淀川区佃連合振興町会のごみゼロリーダーである津田 安基氏より「地域での廃油回収の取り組み」について発表していただきました。(発表内容は下記をご覧ください。)

第2部では分科会として、関西各地の廃棄物減量等推進員、地方自治体の職員、市民が5グループに分かれて、「地域で取り組むごみ減量」等の各分科会ごとのテーマについて活発な議論が交わされました。

ごみゼロリーダーの皆さまには、関西交流大会の開催に多大なご協力をいただき本当にありがとうございました。今後も引き続き開催の際には多数のご参加をよろしくお願い申し上げます。



【大阪市での活動事例発表】

【西淀川区佃連合振興町会における「地域での廃油回収の取り組み」について】

「地域での廃油回収の取り組み」は、府立西淀川高校が、平成18年から、*菜の花プロジェクトの取り組みとして廃油の回収を始めたのがきっかけです。平成21年からは、あおぞら財団が事務局となり、平成22年秋より佃連合振興町会もこの活動に賛同し、取り組みを始めました。

活動内容として、回収日、時間等を決定の上、町会の回覧板や口コミ、折込チラシ等により周知し、各町会毎に1ヶ所ある廃油回収所に、各家庭から持ってきた廃油をペール缶に移し替えてもらい回収します。

回収した廃油は、工場へ運ばれ、精製された後に、BDFという車などの燃料や、家畜などのえさ、ハンドソープなどのせっけんとして、新たな製品にリサイクルされます。

古紙の資源回収日に併せて集めたり、毎日持ってこられるようにしている回収所もあり、地域の実情に合わせた形での回収を行っています。

佃連合では、現在、この回収所が20ヶ所あり、回収量も平成23年度で、1,500リットルと、佃連合全世帯から出されている廃油量の10%と推定されています。

このように、西淀川区での廃油回収の取り組みは、住民、学校、NPO、事業者が連携した取組みということで評価され、トヨタ財団地域社会プログラム助成事業にも採択されるなど、現在では、佃連合だけではなく、西淀川区、東淀川区にも広がっております。今後は、さらに回収量を増やすためにも、少しでも多くの方にこの取り組みを知っていただき、1ヶ所でも多く回収所を増やしていきたいと思っております。



*菜の花プロジェクト

遊休地などに食用油の原料となる菜の花を栽培し、その油を食用に利用した後、石鹸や燃料などに利用することで、遊休地の活用、農業の活性化、観光資源や環境学習への活用などの取り組みを展開する活動

第31号 もくじ

- ① 「廃棄物減量等推進員 関西交流大会」を開催しました
- ② ごみゼロリーダーによる地域での活動報告【北部環境事業センター】
- ③ ごみゼロリーダーによる地域での活動報告【東北環境事業センター】
- ④ ごみゼロリーダーによる地域での活動報告【西部環境事業センター】

大阪市環境局

ごみゼロリーダー活動報告 【北部環境事業センター】



第1回 北区RRRフェスティバルを開催しました！

平成24年11月18日（日）に扇町公園において、第1回北区RRRフェスティバルを北区廃棄物減量等推進員主催で開催しました。

北区においては初めての開催で、ごみゼロリーダーによる数回の実行委員会を経て、開催することができました。

当初は平成24年11月11日（日）に開催予定でしたが、雨天により、翌週に順延になりました。それにもかかわらず、ガレージセールには121ブースの出店者、来場者数は3000名を超え、大盛況となりました。

ガレージセールには絶えず人が訪れ、リサイクル工作教室やパッカー車の乗車体験コーナーには、たくさんのお子さまもご参加いただき、終始笑顔が絶えないイベントとなりました。

イベント終了後も、ガレージセールへの出店方法についての問い合わせや、イベントについての感想が多数寄せられ、反響の大きさに驚いているほどです。

地域で取り組む「ごみ減量」の大切さを、あらためて考える一日となりました。



12月2日 第3回東淀川区ガレッジセールを開催しました！

12月の開催となりましたが今年も東北環境事業センターを会場として、東淀川区ガレッジセールを開催しました。当日は冷え込みも厳しかったのですが約1200人の皆様にご来場頂き催しを楽しんでいただきながら「ごみ減量とリユース(再利用)」を意識していただけました。

当日ご来場いただいた皆さま、運営にご協力いただいた皆さま、寒い中ありがとうございました。



東淀川区廃棄物減量等推進員の皆さま

多くの皆さまが来られるとあって準備にも創意工夫が！



寒さにも負けず大盛況でした。



大勢の皆さまが紙パックとトイレトペーパーの交換に並ばれあっという間に交換終了となりました。

来場記念のオリジナル缶バッジも好評でした。



推進員実地研修を実施しました！

平成24年11月22日（木） 港区廃棄物減量等推進員
平成24年11月27日（火） 西区廃棄物減量等推進員
平成24年11月29日（木） 大正区廃棄物減量等推進員

見学施設 花王エコラボミュージアム（株）和歌山市湊 1334
参加者 港区参加者 31名
西区参加者 26名
大正区参加者 27名

西部環境事業センターでは、推進員のみなさんと年に1回ごみ減量の観点から施設見学会に取り組んでいます。

今回見学させて頂いた、花王エコラボミュージアム（株）は、環境に配慮したモノづくりをめざして、原材料選びからごみに出すまでのすべてをエコロジー視点で考える、“いっしょにeco”に取り組んでおられます。

その一環として先端のエコ技術を体験していただくために開設したのが「花王エコラボミュージアム」です。

90分の見学コースでは各コーナーごとにモニターを利用して説明していただき、大変わかりやすく、見学された推進員のみなさんも大変喜んでおられました。

今後も継続して、実施していきたいと思います。

ご参加いただいた推進員のみなさん、ありがとうございました。



■編集・発行／大阪市環境局事業部 家庭ごみ減量課

大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-5-1 あべのルシアス 13 階

TEL.06-6630-3259 FAX.06-6630-3581 <http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/>

■発行年月／平成 25 年 2 月